

表5 平成29年度 専門看護師・認定看護師活動報告書1

病院名 県立循環器呼吸器病センター
認定看護師人数 19名 (専従1名)
活動実績 平成29年度3月末日現在

看護分野別活動内容				
認定分野氏名 認定年度	緩和ケア(3名) 金子和恵(H18) 古川佳子(H23) 大久保敦子(H25)	皮膚・排泄ケア(1名) 川上幸子(H19)	糖尿病看護(2名) 石毛圭輝(H20) 藤井基広(H28)	がん化学療法看護(1名) 下田純子(H20)
活動概要	(1)実践 ①所屬病棟での看護実践 ②がん看護相談外来 ・がん看護相談 ・がん患者指導管理料1・2算定の面談 ③緩和ケア外来初診面談対応 (2)相談 ①院内ラウンド ②認定看護師活動依頼書や電話での相談依頼の対応。 (3)指導 ①デスカスカンファレンス参加やケースカンファレンス参加 ②スタッフへの緩和ケアに関する技術指導 ③院内外研修講師	(1)実践 ①褥瘡対策チームとして褥瘡予防発生した患者のケアに関わる。 院内褥瘡発生率:1.28% 褥瘡有病率平均:2.18% 褥瘡推定発症率:1.37% 褥瘡改善率:65.45% (2)相談 ①創傷を持つ患者のケア相談 ②創傷を持つ患者の退院に向けてのセルフケア指導相談 (3)指導 ①院内研修講師	(1)実践 ①所屬病棟での看護実践 ②血糖管理に関する医師との調整 ③フットケア外来(第2金曜日、第4金曜日午前) ④グルコース分析装置の点検 (2)相談 ①院内ラウンド ②病棟看護師からのコンサルテーション ③医師からのコンサルテーション (3)指導 ①院内・院外の研修講師	(1)実践 ①外来化学療法室や外来・病棟での看護実践 ②外来化学療法をはじめ化学療法看護における環境整備、各部署との調整 ③各委員会との連携 ④がん患者指導管理料1・2算定面談 ⑤看護外来担当(毎週金曜日) (2)相談 ①院内ラウンド ②相談や依頼を受けて病棟へ訪問 (3)指導 ①院内・看護学校等の研修講師
実践件数	実践件数 432	実践件数 48	実践業務等 125	外来化学療法等 400
	(実践内容) 症状マネジメント:8件 精神的ケア:32件 家族ケア:1件 意思決定支援:7件 がん看護相談外来:289件 (内訳:がん患者指導管理料算定8件、相談281件) 緩和ケア外来:87件 その他:8件	(実践内容) (1)褥瘡対策チームとして褥瘡を持つ患者のケアについてラウンドし実践をおこなった。 褥瘡回診:20件 その他:9件	(実践内容) (1)所屬病棟における看護実践 32件 インスリン調整・指導、下肢処置、療養指導等 (藤井:3東病棟、石毛:ICU) (2)病棟で使用しているグルコース分析装置の点検 (3)フットケア外来件数:93件	(実践内容) (1)呼吸器内科外来・外来化学療法室の整備、薬剤部との連携を図り投与管理に関する問題や副作用に関する問題への介入、セルフケア支援、意思決定支援を行っている。 (2)病棟業務化学療法実施病棟に対し、毎週木曜日を活動日としラウンドを行っている。 ①入院・外来直接介入事例:343件 ②がん患者指導管理料算定36件 ③電話訪問件数:21件 (3)看護研究(共同研究者):1件
相談	相談件数 33	相談件数 97	相談件数 25	相談件数 75
	(相談内容) 疼痛:11件 呼吸困難:4件 精神的ケア:0件 家族ケア:1件 その他:17件	(相談内容) 褥瘡11件 ストーマ23件 皮膚障害20件 胃腸1件 下肢虚血7件 その他5件	(相談内容) フットケアに関する相談:6件 糖尿病の療養指導に関する相談:5件 インスリン自己注射・血糖測定に関する相談:2件 血糖コントロール・低血糖に関する相談:6件 食事・間食に関する相談:3件 その他:3件	(相談内容) 殺細胞薬副作用対策:17件 分子標的薬副作用対策:17件 意思決定支援:12件 心理的支援:10件 投与管理:13件 その他:6件
指導	指導件数 5	指導件数 6	指導件数 5	指導件数 11
	(1)研修講師(院内) ①選択研修『終末期の看護と倫理的問題について考えよう』(12月合計3回)(金子・大久保・古川) (院外) ①熊谷医師会看護専門学校講師『ターミナルケア』講師(合計3回)(大久保) ②ELNEC-「コアカリキュラム埼玉県立がんセンター『臨死期のケア』講師+ファシリテータ(2日間 大久保) (2)デスカスカンファレンス:2件	(1)研修講師(院内) ①ラダーI研修 「褥瘡対策とスキンケア」60分 ②選択研修全4回 皮膚の解剖生理・傷の治り方 褥瘡処置 失禁時のスキンケア 瘻孔ケア ③褥瘡対策チーム勉強会2回 (医療関連機器圧迫創傷について、下肢病変について) (院外) ①介護教室:褥瘡予防2回/年 ②埼玉県看護協会認定看護師派遣事業1/19(180分) 特別看護老人ホームオルトビオス児玉ホーム	(1)研修講師(院内) ①新採用者・異動者研修(藤井) 「インスリン製剤の種類・用法・副作用について」 ②選択研修(藤井) 「糖尿病に強い看護師になろう」(2日間) ③3東病棟スタッフへの糖尿病講義 「ターゲットについて」 「糖尿病の管理」 (院外) ①埼玉県立高等看護学校(藤井)(3日間) 「成人看護学 方法論IV 糖尿病患者の看護」	(1)研修講師(院内) ①新採用者研修 「フォローアップ研修」計4回 ②選択研修:「実践に活かそう。がん化学療法看護の知識と技」計3回 ③分散教育:「抗がん剤投与管理について」計2回 ④3西病棟勉強会:OJT支援 (院外) ①東都医療大学「がん化学療法看護」
その他	(1)委員会活動 ①緩和ケア委員会(大久保・古川) ・症例検討会企画運営1回(大久保) ・講演会企画運営1回(大久保) ②認定看護師協議(大久保・古川・金子) ・専門・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 ③学会・研修会参加 ①埼玉北部緩和ケア懇話会出席(7月熊谷総合病院、1月深谷日赤)(大久保) ②ホスピスケア研究会理事(古川) ③日本緩和医療学会学術集会6月(大久保・古川) ④日本サイコオンコロジー学会総会・日本臨床死生学会総会10月(古川) ⑤日本がん看護学会学術集会2月(古川・金子)	(1)委員会活動 ①褥瘡対策チーム ②NST ③専門看護師・認定看護師協議 ・専門・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 ④フットメディアチーム (2)褥瘡基準・手順改訂	(1)委員会活動 ①NST会議(藤井) ②専門看護師・認定看護師協議(藤井・石毛) ・専門・認定看護師通信の発行 ③フットメディアカンファレンス(藤井) ④看護研究委員会(藤井) (2)新規のインスリン製剤導入に際する周知への対応 (3)学会・研修会参加 ①日本糖尿病教育・看護学会学術集会(藤井) ②日本糖尿病教育・看護学会学術集会 交流会10 運営(藤井) ③3東病棟糖尿病看護セミナー ファシリテーター(藤井) (4)看護研究発表 ①日本脳神経看護研究会(藤井) 「身体抑制に対する看護師のアセスメント」	(1)委員会活動 ①化学療法委員会 ②専門看護師・認定看護師協議(委員長) ・専門・認定看護師通信の発行 ・活動報告会開催 (2)薬剤部との定期的な情報交換 (3)学会・研修会参加 ①日本がん治療学会 ②日本肺癌学会 ③日本がん看護学会 ④東北緩和ケア懇話会参加 (4)看護手順マニュアル「化学療法を受ける患者の看護」改訂 (5)看護研究 ①日本肺癌学会 共同研究者

表5 平成29年度 専門看護師・認定看護師活動報告書2

病院名 県立循環器呼吸器病センター
認定看護師人数 19名 (専従1名)
活動実績 平成29年度3月末日現在

看護分野別活動内容				
認定分野氏名 認定年度	摂食・嚥下障害看護(1名) 笠原希美(H21)	脳卒中リハビリテーション看護(1名) 大島隆幸(H23)	慢性心不全看護(2名) 笠井美穂(H24) 宮尾真奈美(H28)	感染管理(2名) 木村めぐみ(H25) 大沢朗子(H27)
活動概要	(1)実践 ①所属病棟における看護実践 ②摂食嚥下機能評価 ③相談 ④院内ラウンド ⑤相談や依頼を受け、嚥下評価を嚥下訓練や代償法の提案や食形態の調整、リスク管理についての支援。 ⑥口腔ケア ⑦指導 ⑧スタッフへの摂食・嚥下技術指導 ⑨口腔ケア推進会議リンクナースへの指導 ⑩院内・院外研修講師	(1)実践 ①所属病棟での看護実践 ②脳卒中患者の運動、認知機能評価 ③日常生活動作自立のための支援 ④呼吸器疾患患者の廃用症候群予防 (2)相談 ①相談依頼を受けた患者の早期離床、日常生活動作の自立に向けた支援 (3)指導 ①院内研修講師	(1)実践 ①所属病棟での看護実践 ②心不全再入院患者の増悪予防の支援 ③終末期心不全患者の精神的支援 ④初回心不全患者の自己管理能力のアセスメント (2)相談 ①院内ラウンド ②患者支援などの相談を受け、問題解決の提案・実践を行う (3)指導 ①院内研修講師(笠井・宮尾) ②熊谷医師会看護専門学校講師(宮尾) ③循環器患者の退院調整カンファレンス ④OTJでの心不全に関するスタッフへの講義 ⑤上尾市医師会上尾看護専門学校講師(笠井)	(1)実践 ①感染症発生時の感染防止対策(標準予防策の徹底、感染経路別に準じた対応、環境清掃等) ②サーベイランス ③ICTラウンド ④職業感染防止(針刺し・切創による血液・体液曝露対応、結核曝露対応等) ⑤A棟改修等に関する準備 ⑥感染管理に関する物品の検討 (2)相談 ①院内全ての職員または他院からの相談を受け、医療関連感染低減を目的とした介入。 ②職員がインフルエンザ等に感染した際の対応 (3)指導 ①院内・院外研修講師 ②感染症、感染予防に関する職員への指導
実践件数	実践件数 98	実践件数 27	実践件数 171	実践件数 465
	(実践内容) ①病棟から相談・依頼を受けた時は、直接摂食・嚥下評価を実施し解決方法を提案している。摂食・嚥下評価:98件 経口摂取移行率:79.5%	(実践内容) ①実践 ②脳卒中患者の運動、認知機能評価 ③日常生活動作自立のための支援 ④呼吸器疾患患者の廃用症候群予防	(実践内容) ①初回心不全患者の支援方法について患者と面談をし、自己管理のアセスメント:84件 ②精神的支援:7件 ③退院後の心負担にならない運動・活動について:2件 ④再入院患者の増悪予防支援:44件 ⑤心不全増悪のアセスメント:29件 ⑥合同カンファレンス:5件	(実践内容) サーベイランス:95件 院内ラウンド(環境・病原体):64件 標準予防策:34件 感染経路別予防策(接触・飛沫・空気):105件 職業感染防止(結核、インフルエンザ、感染性胃腸炎、帯状疱疹、麻疹、流行性耳下腺炎、針刺し・粘膜曝露):46件 洗浄・消毒・滅菌:3件 ファンリタイ・マネジメント:20件 その他(会議企画、病院改修に関すること、感染管理物品の検討・導入等):98件
相談	相談件数 127	相談件数 13	相談件数 7	相談件数 229
	新規:98件 継続:29件 (相談内容) 食形態、水分とろみ濃度調整について 間接訓練について 栄養補助食品について 嚥下代償法について 食事介助方法について 食具の環境調整について 食具の調整について 食事姿勢について 家族へ食事介助方法について 代替栄養について 口腔ケア方法について 内服方法について	(1)急性期脳卒中患者の意識レベル、麻痺評価 (2)脳卒中後遺症、肺塞栓症患者に対する日常生活動作、維持、拡大のための支援 (3)廃用症候群予防を目的とした症状リハビリ 看護師による病棟内歩行訓練をはじめとする計画立案、評価 (4)安静臥床が必要な患者のベッド上リハビリ (5)日常生活動作自立のための援助法指導	(相談内容) 新規6件 継続1件 (相談内容) 退院後の療養支援:1件 心不全の生活指導:3件 精神的支援:2件 合同カンファレンス:0件	(相談件数) 新規:214件 継続:15件 (相談内容) 標準予防策:22件 感染経路別予防策(接触・飛沫・空気):68件 職業感染防止(結核、インフルエンザ、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、帯状疱疹、流行性耳下腺炎、針刺し・粘膜曝露):28件 洗浄・消毒・滅菌:18件 ファンリタイ・マネジメント:34件 その他(検査、看護手順、病原体、抗生剤の選択、病棟改修に関すること):59件
指導	指導件数 12	指導件数 14	指導件数 12	指導件数 30
	(1)研修講師(院内) ①新採用者研修:「摂食嚥下時のポジショニングについて」「摂食嚥下について」 ②選択研修:「明日から実践できる摂食嚥下看護」4回 ③3西病棟勉強会「摂食嚥下障害看護について」 ④4C勉強会「摂食嚥下障害の看護」 (院外) ①埼玉県看護協会認定看護師派遣事業 摂食嚥下研修 特別養護老人ホーム 立正たちばなホーム 特別養護老人ホーム ルーエ ②埼玉県看護協会研修講師 「摂食嚥下障害のある利用者の介護」	(1)研修講師(院内) ①新規採用者研修「活動援助技術・移乗動作」 ②専門基礎研修「脳卒中の基礎と看護」 ③選択研修「解剖生理学からみる脳卒中看護」 (2)看護学生実習時 移乗法指導	(1)研修講師(院内) ①新採用看護師研修「循環器疾患」(笠井) ②病棟3東 「心不全の緩和ケア」(笠井) ③選択研修「心不全患者に必要な健康行動理論について学ぼう」計2回(宮尾) ④CCU 「心不全の薬物療法について」(宮尾) ⑤選択研修「心電図ステップアップ」計3回(笠井・宮尾) (院外) ①埼玉県熊谷医師会看護専門学校講師「循環器疾患患者の看護」(宮尾) ②上尾市医師会上尾看護専門学校講師(笠井) (2)退院前合同カンファレンス:5件	(1)研修講師(院内) ①看護部ラダー研修:3件 ②院内感染対策研修会:3件(計7回講演) ③院内感染対策研修企画運営:2件(ビデオ研修:計9回) ④2種感染症受け入れ訓練:1件 ⑤委託職員感染対策研修会:1件 ⑥看護助手感染対策研修会:1件 ⑦リンクナース研修:2件 ⑧各部署での勉強会:3件 ⑨新採用職員、異動職員研修:8件 ⑩学生への研修(看護、薬剤師):2件 (院外) ①研修講師:4件(熊谷保健所、本庄保健所、県立松山高校、感染対策ネットワーク) (2)感染症に対する標準予防策、感染経路別予防策等の指導
その他	(1)委員会活動 ①NST ②口腔ケア推進会議 ③専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ④実習指導者会議 (2)学会・研修会参加 ①摂食・嚥下障害リハビリテーション学会参加 ②日本静脈経腸栄養学会参加 ③日本呼吸ケア・リハビリテーション学会参加	(1)委員会活動 ①専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ②看護記録委員会 ③実習指導者会議 (2)学会・研修会参加 ①脳卒中外科学会 ②日本脳卒中学会 ③脳卒中リハビリテーション看護学会	(1)委員会活動 ①専門看護師・認定看護師会議 ・専門・認定看護師通信の発行 ・専門看護師・認定看護師通信の発行 ・心臓リハビリチーム会議(笠井・宮尾) (2)学会・研修会参加 10月 日本心不全学会(笠井・宮尾) 3月 日本循環器学会学術集会 演題「コロナミン離脱困難な心不全患者の在宅療養に向けた取り組み」発表	(1)委員会等活動 ①ICC ②ICT ③感染制御リンクナース会議 ④認定看護師会議 ⑤認定看護師通信・活動カレンダーの発行 ⑥褥瘡対策チーム会議 ⑦IBTSカンファレンス ⑧臨時感染症対策委員会(結核、インフルエンザ) ⑨地域連携感染カンファレンス(年4回) ⑩地域連携施設相互評価(年2回) ⑪感染症週報、院内感染症レポートの配信 ⑫病院感染防止マニュアル、2種感染症患者対応マニュアルの改訂 ⑬薬剤委員会 (2)院外での活動 ①埼玉県感染症指定医療機関連絡会議 ②埼玉県感染管理認定看護師ネットワーク (3)学会・研修会参加 ①日本環境感染学会 ②日本感染管理ネットワーク学会

表5 平成29年度 専門看護師・認定看護師活動報告書3

病院名 県立循環器呼吸器病センター
認定看護師人数 19名
活動実績 平成29年度 3月末日現在

看護分野別活動内容				
認定分野 氏名 認定年度	がん性疼痛看護(1名) 須田裕佳(H26)	認知症看護(1名) 波入智之(H27)	手術看護(2名) 福田まい子(H25) 岩本友希(H29)	集中ケア(2名) 小林慶子(H27) 岩田由美子(H29)
活動概要	(1)実践 ①所属病棟での看護実践 ②デスクースカンファレンス参加やケースカンファレンス参加 ③がん患者相談外来 (2)相談 ①他病棟看護師からのコンサルテーション (3)指導 ①スタッフへのがん性疼痛看護に関する知識・技術指導 ②院内研修講師 ③院外研修講師	(1)実践 ①所属病棟での看護実践 ②高齢者の認知機能評価 ③せん妄患者の対応・内服調整の検討 ④ADL維持の日常生活援助 (2)相談 ①認知症とBPSDへの対応・看護実践 ②夜間せん妄患者への対応・内服調整の検討 ③認知症患者の認知機能評価 (3)指導 ①スタッフへの認知症看護・せん妄患者に関する知識・技術指導 ②院内・院外研修講師	(1)実践 ①所属病棟での活動 ②安全安楽な周術期環境の提供 (2)相談 ①周術期患者・家族について看護師・医師からの相談に対して状況に即して対応する (3)指導 ①手術室看護師の実践能力向上支援	(1)実践 ①生命の危機状態にある患者および家族に対する看護実践 (2)指導 ①院内研修講師 ②看護学校講師 (3)相談 ①生命の危機状態にある患者および家族に対する看護実践に関する相談 ②集中ケア領域のスタッフ教育に関する相談
実践件数	実践件数 261	実践件数 50	実践件数 60	実践件数 248
相談	(実践内容) ①所属病棟における実践 ①デスクースカンファレンス参加:2件 ②ケースカンファレンス参加:1件 ③病棟・外来での直接介入:8件 ④告知や病状説明の同席:62件 ⑤がん患者相談:136件 ⑥緩和ケア外来:44件	(実践内容) ①所属病棟における実践 ①認知症患者の中核症状・BPSDに対する看護実践:21件 ②せん妄のある患者への看護実践・計画立案:27件	(実践内容) ①所属病棟における実践 ①特殊体位手術:14件 ②多職種連携:1件 ③継続看護:21件 ④緊急手術:5件 ⑤器械出し看護:16件 ⑥その他:3件	(実践内容) 呼吸ケアサポートチームラウンド 248件
相談	相談件数 16	相談件数 27	相談件数 1	相談件数 0
指導	(相談件数) 新規:9件 継続:7件 (相談内容) ・骨転移に対する疼痛マネジメントについて ・痛みの評価方法について ・レスキュー薬のタイミングについて ・オピオイドのタイリレーションについて	(相談件数) 新規:23件 継続:4件 (相談内容) ・認知症・BPSDへの看護実践:13件 ・夜間せん妄患者への看護実践について:11件 ・認知機能評価:3件	(相談内容) 新規1件 継続0件 (相談内容) ・DVTについて:1件	
指導	指導件数 10	指導研修 4	指導研修 1	指導件数 7
その他	(1)研修講師 (院内) ①選択研修「がん性疼痛【基礎編】」 ②選択研修「がん性疼痛【応用編】」 ③選択研修「がん性疼痛看護のQ&A」 ④新採用看護師研修「呼吸器看護」 (院外) ①埼玉県熊谷医師会看護専門学校講師 「呼吸器疾患患者の看護」:5件 ②秩父看護専門学校講師 「呼吸器疾患に陥る患者の看護」:2件	(1)研修講師 (院内) ①新人研修 「高齢者看護」 ②ラダーII研修 「高齢者・認知症看護II」 ③選択研修:認知症看護について	スタッフへの指導等 (1)病棟内分散教育 看護過程 疼痛 特殊体位手術時の体位検討 多職種への技術指導	(1)研修講師 (院内) ①看護部内教育研修 「フィジカルアセスメント」 (院外) ②県立高等看護学院講義 「成人看護方法論I(開心術を受ける患者の看護)」3回 ③上尾看護学校「循環器疾患看護」 ④選択研修「人工呼吸ケア」2回
その他	(1)委員会活動 ①看護研究委員会 ・発表会の企画・運営 ②専門看護師・認定看護師会議 ・実践報告会での報告 ・専門・認定看護師通信の発行 ・院内マニュアルの整備 ・看護基準・手順の改訂 ③学生指導 ・マニュアルの作成・整備 ・病棟実習の受け入れ調整 ・臨床講義 (2)学会・研修会参加 ①日本緩和医療学会	(1)委員会活動 ①専門看護師・認定看護師会議 (2)学会・研修会参加 ①認知症ケア学会 ②老年看護学会	(1)委員会活動 ①認定看護師連絡会議(福田・岩本) 看護部通信の発行(福田) ②心臓外科・血管外科医療安全小委員会(福田) (2)学会・研修会参加 ①日本手術看護学会(岩本) ②埼玉県手術室情報交換会(岩本) TAVIチーム 学会参加 研修参加	(1)委員会活動 ①ICT ②専門看護師・認定看護師会議 (2)学会・研修会参加 ①日本クリティカルケア看護学会学術集会 ②集中治療医学会 ③日本呼吸ケアリハビリテーション学会 ④日本看護協会急性期学会

表6 平成29年度 研修主催者別院外研修派遣実績

	主催者名	コース数	参加人数 (人)
1	県 (公務員研修)	5	134
2	病院局経営管理課主催	8	141
3	全国自治体病院協議会	1	1
4	日本看護協会・全国看護セミナー	1	3
5	埼玉県看護協会	89	230
6	学会 等	14	20
7	その他 (地域、医療安全、管理研修 他)	19	33
8	長期派遣研修 (再掲含む)	5	8
	合 計	142	570

※ 長期派遣研修とは、1カ月以上に及ぶ研修派遣期間を再掲している。

表7 平成29年度 臨地実習・研修、病院見学受け入れ実績

	実習・研修等受け入れ内容	実人数 (人)	延人数 (人)
1	県立高等看護学院 臨地実習	312	2,730
2	東都医療大学 臨地実習	80	357
3	実習指導者講習会 臨地実習	2	2
4	高等学校初任者研修	3	3
6	熊谷市消防本部 救命救急士研修	6	6
7	インターンシップ	69	72
8	ふれあい看護体験	14	14
	合 計	486	3,184

表8 平成29年度 講師等派遣実績

職名	所属	氏名	従事団体名	場所	内容	従事日(始期)	従事日(終期)
看護部長	看護部	守谷明子	全国国立病院看護部長協議会	茨城県	講師	29.9.30	
副部長	看護部	棚倉玲子	全国国立病院看護部長協議会	茨城県	講師	29.9.30	
副部長	看護部	高橋陽子	公益社団法人埼玉県看護協会第1支部	深谷市		29.12.5	
看護師長	ICU	川上幸子	公益社団法人埼玉県看護協会	鴻巣市	講師	29.5.23	29.10.30
看護師長	ICU	川上幸子	特別養護老人ホームオルトビオス児玉ホーム	本庄市	講師	30.1.19	
看護師長	3階東	細野純代	公益社団法人埼玉県看護協会	さいたま市	講師	29.9.14	
看護師長	3階東	細野純代	公益社団法人埼玉県看護協会第1支部	熊谷市	委員会	29.4.18	30.3.23
看護師長	手術室	坂井みゆき	関東信越厚生局 健康福祉部	さいたま市	講師	29.12.6	
看護師長	手術室	坂井みゆき	東北厚生局 健康福祉部	仙台市	講師	29.11.22	
主査	血管造影室	清水小百合	上尾市医師会上尾看護専門学校	上尾市	講師	30.2.27	
主査	4C病棟	下田純子	東都医療大学	深谷市	講師	29.5.9	
主任	3階西	笠原希美	公益社団法人埼玉県看護協会	鴻巣市	講師	29.6.23	29.10.24
主任	3階西	笠原希美	特別養護老人ホーム立正たちばなホーム	熊谷市	講師	29.9.20	
主任	3階西	笠原希美	特別養護老人ホーム ルーエ	熊谷市	講師	30.2.14	
主任	3B病棟	大久保敦子	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	29.6.1	29.6.15
主任	3B病棟	大久保敦子	埼玉県立がんセンター	伊奈町	講師	29.11.11	
主任	S/CCU	宮尾真奈美	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	29.9.5	29.9.21
主任	3B病棟	須田裕佳	熊谷市医師会看護専門学校	熊谷市	講師	29.9.20	29.10.6
主任	3B病棟	須田裕佳	秩父看護専門学校	秩父市	講師	29.10.16	
主任	3階東	笠井美穂	上尾市医師会上尾看護専門学校	上尾市	講師	30.2.13	
主任	RCU	岩田由美子	上尾市医師会上尾看護専門学校	上尾市	講師	30.2.20	
主任	3階東	藤井基広	高等看護学院	熊谷市	講師	29.6.1	29.6.19
主任	3階東	藤井基広	株式会社三和化学研究所	川越市	講師	29.6.18	
主任	RCU	小林慶子	高等看護学院	熊谷市	講師	29.6.9	29.6.28
主任	血管造影室	矢吹恵	高等看護学院	熊谷市	講師	29.5.24	
主任	A棟4階	小林紀子	公益社団法人埼玉県看護協会第1支部	熊谷市	委員会	29.4.18	30.3.23
主任	A棟4階	加藤知恵子	公益財団法人結核予防会結核研究所	清瀬市	講師	29.10.26	
主任	A棟4階	笠原尚	公益財団法人結核予防会結核研究所	清瀬市	講師	29.10.26	
技師	3階東	桐淵麻優子	群馬パース大学 保健科学部	高崎市		29.8.2	

8 栄養部統計

平成29年度 年間食種別食数表

(単位:食)

食種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比(%)
常食菜	5,286	6,006	6,051	5,553	5,849	5,832	6,252	6,095	6,358	5,565	6,257	5,665	70,769	32.3
軟菜	1,421	1,464	1,396	1,390	1,222	991	1,521	1,413	1,480	1,108	1,730	2,199	17,335	7.9
三分菜・五分菜	511	625	560	422	382	695	615	930	681	317	449	470	6,657	3.0
流動菜	66	121	160	128	43	212	116	82	121	102	38	61	1,250	0.6
濃厚流動食	784	963	1,135	951	834	803	867	937	721	842	685	902	10,424	4.8
嚥下食	794	526	409	760	913	656	594	663	534	557	655	703	7,764	3.5
一般食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
術前食	26	21	23	21	18	22	23	20	17	22	20	24	257	0.1
遅食	80	97	120	111	102	108	116	112	106	113	101	115	1,281	0.6
小計	8,968	9,823	9,854	9,336	9,363	9,319	10,104	10,252	10,018	8,626	9,935	10,139	115,737	52.8
塩分コントロール食	1,290	1,154	857	854	950	887	993	884	1,336	1,254	1,558	1,586	13,603	6.2
エネルギーコントロール食	1,159	725	781	395	709	850	1,138	635	374	661	533	884	8,844	4.0
塩分エネルギー食	5,461	5,797	5,162	6,508	5,540	5,318	4,970	5,331	5,986	6,863	5,782	5,690	68,408	31.2
腎臓食	443	383	692	646	539	618	507	318	459	343	443	604	5,995	2.7
透肝食	212	183	240	211	179	121	229	311	107	250	367	301	2,711	1.2
脂質コントロール食	17	68	74	120	33	18	80	90	23	0	0	0	523	0.2
潰瘍食	40	20	18	42	0	4	6	0	0	28	24	11	193	0.1
上部消化食	0	107	127	158	159	123	36	62	48	72	46	11	949	0.4
下部消化食	175	186	188	330	340	155	182	103	92	102	293	196	2,342	1.1
検査食	0	2	6	6	0	6	12	1	0	0	0	0	33	0.0
小計	8,797	8,625	8,145	9,270	8,449	8,100	8,153	7,735	8,425	9,573	9,046	9,283	103,601	47.2
合計	17,765	18,448	17,999	18,606	17,812	17,419	18,257	17,987	18,443	18,199	18,981	19,422	219,338	100.0

(単位:人)

給食者延数	6,492	6,770	6,656	6,852	6,330	6,388	6,712	6,591	6,856	6,705	6,952	7,116	80,420
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

平成29年度 栄養指導実施状況

(単位：件)

指導内容	月												合計	構成比 (%)		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			小計	
糖尿病	入院	3	4	2	1	4	4	3	2	2	1	3	5	30	50	7.8
	外来	1	2	1	4	1	1	1	3	2	2	2	2	20		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
心臓疾患	入院	23	27	20	19	22	26	26	13	12	25	22	25	263	347	53.9
	外来	6	7	5	10	4	6	6	5	3	6	11	7	71		
	入院非加算													12		
	外来非加算													0		
脂質異常症	入院	2	2	1	1						1	1	2	12	12	1.9
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
高血圧症	入院	5	8	2	5	3	4	4	6	3	7	3	1	52	57	8.9
	外来	1	1		1	1	2							5		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
消化器疾患	入院	1	1	1	3	3	2	2	1	2		3	2	18	19	3.0
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
腎臓疾患	入院	2	1	2	2	1	2	1	2	3	2	2	3	28	81	12.6
	外来	2	6	2	7	2	1	6	8	5	2	4	5	51		
	入院非加算													0		
	外来非加算													2		
膵臓病	入院				1				1					1	1	0.2
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
がん	入院	1	1		1	1	1	1	1	1	2			7	11	1.7
	外来													2		
	入院非加算													1		
	外来非加算													1		
摂食嚥下機能低下	入院				1	3	1		1				1	6	7	1.1
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
低栄養	入院	1			1	1	1	1	1	1				3	7	1.1
	外来													3		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
その他	入院													0	34	5.3
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
個別指導 小計	入院	35	44	27	32	41	37	28	23	36	33	36	36	408	626	97.2
	外来	13	17	9	24	7	10	13	13	17	20	7	16	162		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
心臓疾患	入院	1	35	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	38	13	2.0
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
COPD	入院								3					12	5	0.8
	外来													0		
	入院非加算													0		
	外来非加算													0		
集団指導 小計	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	2.8
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	入院非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	外来非加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	50	96	38	57	49	47	46	39	53	65	52	52	644	644	100.0	

第2章 会計業務統計（事業会計）

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

第1表 比較損益計算書

区 分	平成29年度		平成28年度		前年度対比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	比率
病院事業収益	11,504,464,664 円	100.0 %	10,869,121,690 円	100.0 %	635,342,974 円	105.8 %
医業収益	8,472,744,266	73.7	8,536,007,026	78.6	-63,262,760	99.3
入院収益	6,537,481,987	56.8	6,598,790,217	60.8	-61,308,230	99.1
外来収益	1,754,673,134	15.3	1,813,233,516	16.7	-58,560,382	96.8
その他医業収益	180,589,145	1.6	123,983,293	1.1	56,605,852	145.7
医業外収益	2,963,505,370	25.7	2,283,414,484	20.9	680,090,886	129.8
受取利息配当金	23,863	0.0	95,873	0.0	-72,010	24.9
補助金	2,979,000	0.0	1,463,000	0.0	1,516,000	203.6
負担金交付金	2,661,256,660	23.1	2,123,849,590	19.5	537,407,070	125.3
長期前受金戻入	253,863,810	2.2	122,320,240	1.1	131,543,570	207.5
その他医業外収益	45,382,037	0.4	35,685,781	0.3	9,696,256	127.2
特別利益	68,215,028	0.6	49,700,180	0.5	18,514,848	137.3
過年度損益修正益	0	0.0	0	0.0	0	—
その他特別利益	68,215,028	0.6	49,700,180	0.5	18,514,848	137.3
収益合計	11,504,464,664	100.0	10,869,121,690	100.0	635,342,974	105.8
病院事業費用	12,700,559,130 円	100.0 %	11,901,870,372 円	100.0 %	798,688,758 円	106.7 %
医業費用	11,994,033,861	94.5	11,203,756,989	94.1	790,276,872	107.1
給与費	5,800,508,337	45.7	5,415,486,841	45.5	385,021,496	107.1
材料費	3,133,849,071	24.7	3,319,224,547	27.9	-185,375,476	94.4
経費	1,902,609,527	15.0	1,702,736,407	14.3	199,873,120	111.7
減価償却費	1,094,403,577	8.6	704,598,455	5.9	389,805,122	155.3
資産減耗費	9,487,940	0.1	11,002,833	0.1	-1,514,893	86.2
研究研修費	53,175,409	0.4	50,707,906	0.4	2,467,503	104.9
医業外費用	626,377,314	4.9	555,392,894	4.7	70,984,420	112.8
支払利息及び企業債取扱諸費	140,492,065	1.1	127,396,755	1.1	13,095,310	110.3
長期前払消費税勘定償却	95,116,824	0.7	44,725,471	0.4	50,391,353	212.7
雑損失	390,768,425	3.1	383,270,668	3.2	7,497,757	102.0
特別損失	80,147,955	0.6	142,720,489	1.2	-62,572,534	56.2
費用合計	12,700,559,130	100.0	11,901,870,372	100.0	798,688,758	106.7
当年度純損失	1,196,094,466	-	1,032,748,682	-	-163,345,784	—
前年度繰越利益剰余金	-187,023,659	-	845,725,023	-	-1,032,748,682	-22.1
当年度未処分利益剰余金	-1,383,118,125	-	-187,023,659	-	-1,196,094,466	739.5

第2表 比較貸借対照表

区 分	平成29年度		平成28年度		前年度対比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	比率
資産	円	%	円	%	円	%
固定資産	17,625,853,575	69.1	17,676,495,598	66.1	-50,642,023	99.7
有形固定資産	16,680,041,321	65.4	16,866,855,776	63.0	-186,814,455	98.9
土地	547,037,847	2.1	547,037,847	2.0	0	100.0
建物	13,809,043,306	54.1	13,742,758,503	51.4	66,284,803	100.5
構築物	175,333,914	0.7	182,444,781	0.7	-7,110,867	96.1
器械備品	2,018,464,112	7.9	2,221,740,895	8.3	-203,276,783	90.9
車両	174,474	0.0	174,474	0.0	0	100.0
リース資産	126,111,000	0.5	145,263,000	0.5	-19,152,000	86.8
建設仮勘定	3,876,668	0.1	27,436,276	0.1	-23,559,608	14.1
無形固定資産	163,190,999	0.6	13,107,502	0.1	150,083,497	1,245.0
電話加入権	2,706,902	0.0	2,706,902	0.0	0	100.0
ソフトウェア	160,392,497	0.6	3,109,000	0.0	157,283,497	5,159.0
ソフトウェア仮勘定	0	0.0	7,200,000	0.1	-7,200,000	0.0
その他無形固定資産	91,600	0.0	91,600	0.0	0	100.0
投資その他の資産	782,621,255	3.1	796,532,320	3.0	-13,911,065	98.3
長期前払消費税	782,621,255	3.1	796,532,320	3.0	-13,911,065	98.3
流動資産	7,944,451,878	30.9	9,073,454,032	33.9	-1,129,002,154	87.6
現金預金	6,405,163,218	25.0	7,615,237,542	28.5	-1,210,074,324	84.1
未収金	1,546,876,857	6.0	1,427,015,805	5.3	119,861,052	108.4
貸倒引当金	-67,418,691	-0.3	-8,569,781	0.0	-58,848,910	786.7
貯蔵品	59,830,494	0.2	39,770,466	0.1	20,060,028	150.4
資産合計	25,570,305,453	100.0	26,749,949,630	100.0	-1,179,644,177	95.6
負債及び資本	円	%	円	%	円	%
負債	16,796,817,941	65.8	16,780,367,652	62.7	16,450,289	100.1
固定負債	13,423,984,688	52.5	13,083,728,135	48.9	340,256,553	102.6
企業債	12,156,426,830	47.5	11,865,407,217	44.4	291,019,613	102.5
リース債務	94,559,400	0.4	119,079,720	0.4	-24,520,320	79.4
引当金	1,172,998,458	4.6	1,099,241,198	4.1	73,757,260	106.7
退職給付引当金	1,172,998,458	4.6	1,099,241,198	4.1	73,757,260	106.7
流動負債	2,361,652,758	9.3	2,782,753,670	10.4	-421,100,912	84.9
企業債	891,980,387	3.5	692,805,141	2.6	199,175,246	128.7
リース債務	41,640,480	0.2	37,804,320	0.1	3,836,160	110.1
未払金	1,025,265,932	4.0	1,656,011,102	6.2	-630,745,170	61.9
引当金	360,260,853	1.4	322,587,091	1.2	37,673,762	111.7
その他流動負債	42,505,106	0.2	73,546,016	0.3	-31,040,910	57.8
繰延収益	1,011,180,495	4.0	913,885,847	3.4	97,294,648	110.6
資本	8,773,487,512	34.2	9,969,581,978	37.3	-1,196,094,466	88.0
資本金	8,414,000,440	32.9	8,414,000,440	31.6	0	100.0
剰余金	359,487,072	1.3	1,555,581,538	5.7	-1,196,094,466	23.1
資本剰余金	1,742,605,197	6.7	1,742,605,197	6.4	0	100.0
受贈財産評価額	11,950,578	0.0	11,950,578	0.0	0	100.0
寄附金	100,000	0.0	100,000	0.0	0	100.0
国庫補助金	10,325,000	0.0	10,325,000	0.0	0	100.0
その他資本剰余金	1,720,229,619	6.7	1,720,229,619	6.4	0	100.0
利益剰余金	-1,383,118,125	-5.4	-187,023,659	-0.7	-1,196,094,466	739.5
繰越剰余金年度末残高	-187,023,659	-0.7	-187,023,659	-0.7	0	100.0
繰越欠損金年度末残高	1,196,094,466	-4.7	0	0.0	1,196,094,466	—
負債・資本合計	25,570,305,453	100.0	26,749,949,630	100.0	-1,179,644,177	95.6

第3表 収益的収入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A):支出(A)-(B)
	円	円	円
病院事業収益	13,582,968,000	11,520,710,572	-2,062,257,428
医業収益	10,572,637,000	8,486,626,103	-2,086,010,897
入院収益	8,102,686,000	6,537,597,285	-1,565,088,715
1人1日当たり単価	79,855	75,518	-4,337
年間延患者数(人)	101,467	86,570	-14,897
1日平均患者数(人)	278.0	237.2	-40.8
病床利用率(%)	81.1	69.1	-12.0
外来収益	2,155,886,000	1,754,712,176	-401,173,824
1人1日当たり単価	29,228	24,173	-5,055
年間延患者数(人)	73,761	72,589	-1,172
1日平均患者数(人)	302.3	297.5	-4.8
その他医業収益	314,065,000	194,316,642	-119,748,358
室料差額収益	166,403,000	136,570,180	-29,832,820
公衆衛生活動収益	14,949,000	15,103,669	154,669
その他医業収益	132,713,000	42,642,793	-90,070,207
医業外収益	2,956,189,000	2,965,869,441	9,680,441
受取利息配当金	16,000	23,863	7,863
補助金	4,507,000	2,979,000	-1,528,000
負担金交付金	2,662,996,000	2,661,256,660	-1,739,340
消費税還付金	0	0	0
長期前受金戻入	251,801,000	253,863,810	2,062,810
その他医業外収益	36,869,000	47,746,108	10,877,108
その他医業外収益	36,869,000	47,746,108	10,877,108
特別利益	54,142,000	68,215,028	14,073,028
その他特別利益	54,142,000	68,215,028	14,073,028
病院事業費用	14,054,381,000	12,746,135,101	1,308,245,899
医業費用	13,700,223,000	12,417,794,572	1,282,428,428
給与費	6,262,089,000	5,805,102,112	456,986,888
給 料	2,283,778,000	2,175,835,732	107,942,268
手 当	2,313,694,000	1,898,679,350	415,014,650
報 酬	264,667,000	217,059,189	47,607,811
退職給付費	311,193,000	307,928,032	3,264,968
法定福利費	1,088,757,000	846,101,197	242,655,803
賞与引当金繰入額	0	359,498,612	-359,498,612
材料費	3,883,623,000	3,418,041,582	465,581,418
薬品費	1,620,318,000	1,429,220,877	191,097,123
診療材料費	2,174,950,000	1,914,137,648	260,812,352
給食材料費	79,130,000	69,844,530	9,285,470
医療消耗備品費	9,225,000	4,838,527	4,386,473
経 費	2,367,080,000	2,034,175,438	332,904,562
厚生福利費	14,959,000	10,737,291	4,221,709
賃 金	33,067,000	28,357,518	4,709,482
報償費	229,404,000	121,945,809	107,458,191
旅費交通費	13,436,000	12,456,893	979,107
交際費	188,000	111,986	76,014
職員被服費	12,022,000	7,044,094	4,977,906
消耗品費	25,086,000	21,055,468	4,030,532
消耗備品費	12,163,000	4,864,538	7,298,462
光熱水費	217,722,000	197,462,368	20,259,632
燃料費	32,661,000	32,644,204	16,796
食糧費	263,000	28,037	234,963
印刷製本費	12,956,000	9,775,873	3,180,127
修繕費	229,716,000	149,884,396	79,831,604
保険料	20,030,000	19,930,743	99,257
賃借料	201,968,000	175,027,739	26,940,261
委託料	1,148,489,000	1,145,300,542	3,188,458
通信運搬費	6,273,000	6,220,275	52,725
負担金補助及び交付金	22,887,000	21,416,324	1,470,676
諸会費	1,410,000	1,339,183	70,817
公課費	66,000	61,790	4,210
貸倒引当金繰入額	59,484,000	59,483,409	591
雑 費	72,830,000	9,026,958	63,803,042

第3表 収益の収入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
減価償却費	1,102,357,000	1,094,403,577	7,953,423
建物減価償却費	577,869,000	577,868,274	726
構築物減価償却費	7,111,000	7,110,867	133
器械備品減価償却費	475,100,000	471,422,936	3,677,064
リース資産減価償却費	41,099,000	36,824,000	4,275,000
無形固定資産減価償却費	1,178,000	1,177,500	500
資産減耗費	9,559,000	9,558,980	20
固定資産除却費	9,559,000	9,558,980	20
研究研修費	75,515,000	56,512,883	19,002,117
研究材料費	10,033,000	8,170,525	1,862,475
謝 金	2,520,000	1,973,676	546,324
図書費	16,324,000	14,353,202	1,970,798
旅 費	18,261,000	9,222,707	9,038,293
研究雑費	28,377,000	22,792,773	5,584,227
医業外費用	265,179,000	244,228,390	20,950,610
支払利息及び企業債取扱諸費	147,040,000	140,492,065	6,547,935
企業債利息	147,040,000	140,492,065	6,547,935
長期前払消費税勘定償却	107,444,000	95,116,824	12,327,176
長期前払消費税額勘定償却	107,444,000	95,116,824	12,327,176
消費税	10,551,000	8,547,454	2,003,546
雑損失	144,000	72,047	71,953
その他雑損失	144,000	72,047	71,953
特別損失	83,979,000	84,112,139	-133,139
予備費	5,000,000	0	5,000,000

第4表 資本的収入及び支出（消費税込み）

科 目	現計予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 収入(B)-(A);支出(A)-(B)
	円	円	円
資本的収入	2,445,625,000	1,550,004,000	-895,621,000
企業債	1,991,000,000	1,144,000,000	-847,000,000
他会計負担金	454,624,000	406,004,000	-48,620,000
国庫補助金	0	0	0
寄附金	1,000	0	-1,000
資本的支出	2,979,596,893	1,897,344,110	1,082,252,783
建設改良費	2,204,190,893	1,204,538,969	999,651,924
施設増改築工事費	1,419,864,893	703,979,392	715,885,501
資産購入費	784,326,000	500,559,577	283,766,423
企業債償還金	775,406,000	692,805,141	82,600,859
企業債償還金	775,406,000	692,805,141	82,600,859

第5表 医業収益に対する医業費用の比率（税抜）

（単位：％）

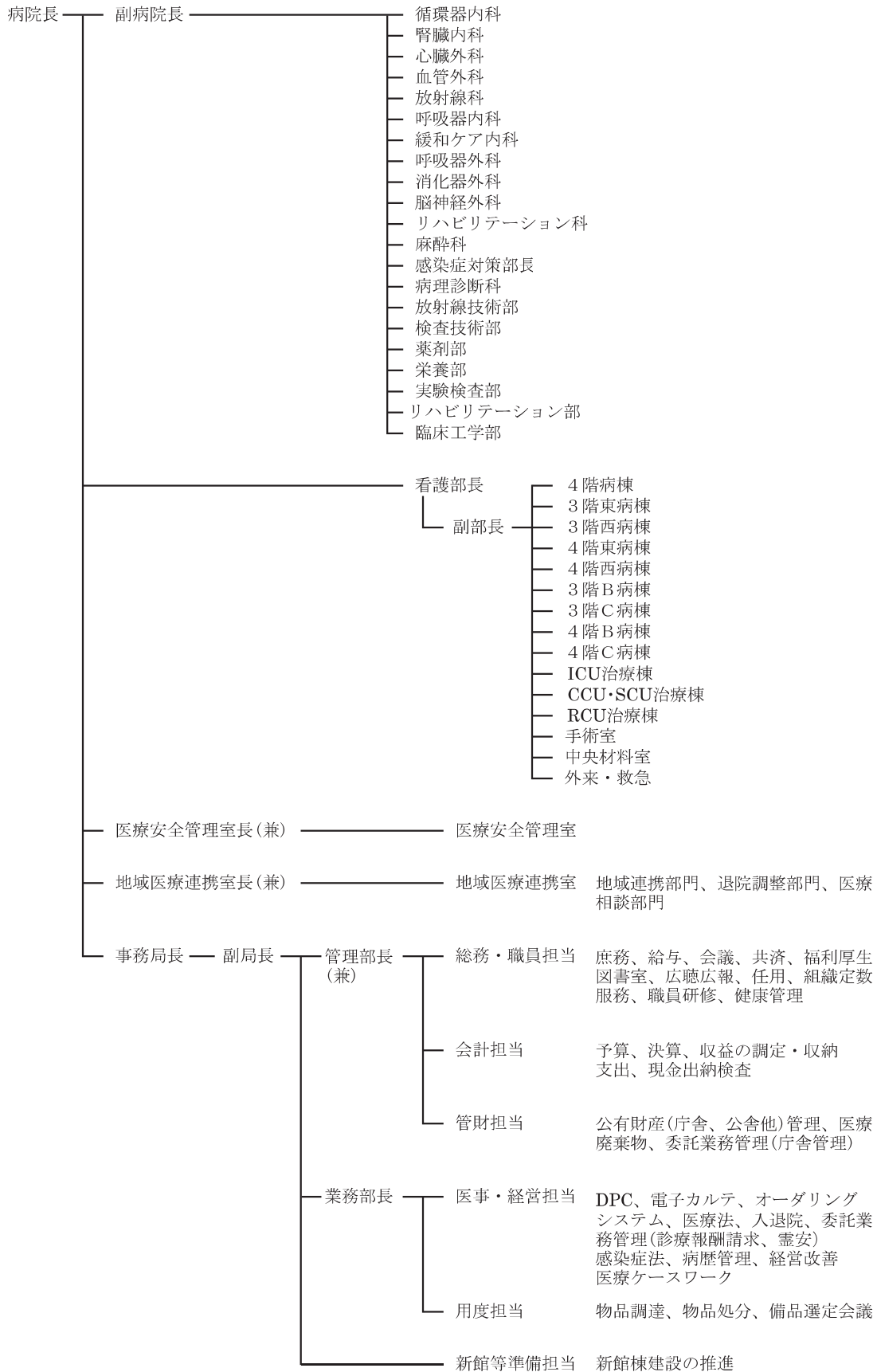
区 分	合 計	給与費	材料費	経 費	減価償却費	資産減耗費	研究研修費
平成29年度	141.6	68.5	37.0	22.5	12.9	0.1	0.6
平成28年度	131.3	63.4	38.9	20.0	8.3	0.1	0.6

第4編

組織・施設編

第1章 組織

(平成30年3月31日現在)



職種別職員定数・現員数

(平成30年3月31日現在)

職種	一般事務職	医師	薬剤師	臨床検査技師	診療放射線技師	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	生物科学工学士	看護師	准看護師	栄養士	設備職	電気職	医療社会事業職	合計
定数	24	74	24	27	24	6	1	16	1	391	0	2	2	1	1	594
現員	24	51	18	27	21	6	1	16	1	393	3	2	2	1	1	567

2 センター内会議及び委員会

センターの管理・運営について協議するため設置されている主な会議及びそれぞれ専門的事項を分掌するため常設されている主な委員会（各業務対応、プロジェクト等の委員会を除く）は、次のとおりである。

名 称	目 的
運 営 会 議	センターの運営に関する基本的事項を協議する。
代 表 者 会 議	センターの運営に関する事項を協議する。
企 画 委 員 会	センターの運営に関する企画・調査及び協議等をする。
医 療 安 全 管 理 委 員 会	医療安全管理対策を総合的に企画、実施する。
医 療 事 故 対 策 委 員 会	重大な医療事故及び原因究明が必要と認めた医療事故について、その原因分析等を行う。
感 染 症 対 策 委 員 会	微生物等の感染を防止し、衛生管理に万全を期す。
保 険 委 員 会	診療報酬請求に係る諸問題を研究協議し、適切かつ効率的な請求体制を維持する。
診 療 情 報 管 理 委 員 会	病歴及び病歴情報の適正な管理、運用を図る。
倫 理 委 員 会	医師及び研究に携わる者が行う研究等が倫理的配慮の下に行われ、もって患者の人権の擁護が十分に図られているかを審議する。
病 床 管 理 委 員 会	病床の適切かつ効率的な運用を図る。
放 射 線 安 全 委 員 会	放射性同位元素の使用、廃棄その他の取扱い及び放射線発生装置の使用の適正な管理、運営を図る。
輸 血 療 法 委 員 会	血液製剤の安全かつ適正な使用を図る。
薬 剤 委 員 会	医薬品の有効性、安全性及び経済性を検討する。
治 験 審 査 委 員 会	治験及び市販後臨床試験の実施及び継続等について審議する。
化 学 療 法 委 員 会	化学療法及びがん治療の有効性、安全性に関する事項を審議する。
緩 和 ケ ア 委 員 会	がん等の進行性疾患患者及び家族の苦痛緩和、終末期医療における緩和ケアの在り方の倫理的課題等について検討する。

患者サービス委員会	患者及びその家族等の満足度の向上を図る。
臨床検査適正化委員会	保険診療に係わる臨床検査の適正な運営を図る。
栄養委員会	患者給食の適切な栄養管理と円滑な運営を図る。
研究委員会	医療技術の進歩、改善を目的とした研究を円滑かつ有効に実施する。
図書委員会	図書室の整備及び運営の円滑化を図る。
防火・防災管理委員会	防火・防災管理業務の適正な運営を図る。
医療廃棄物適正処理委員会	センターから排出される医療廃棄物の適正処理に関する事項を検討し、適正処理の推進を図る。
医療ガス安全・管理委員会	医療ガス設備の安全を図り、患者の安全を確保する。
備品・診療材料選定委員会	センターで使用する備品及び診療材料等を適正に選定、採用する。
医療情報システム委員会	医療情報システムについて検討する。
ボランティア委員会	ボランティア活動の拡大と円滑な受け入れを図る。
衛生委員会	職員の健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進する。

第2章 施 設

1 敷地及び建物

(1) 敷 地

病 院	78,139.31 m ²
江南地区公舎	11,263.39 m ²
熊谷地区公舎	2,260.31 m ²
合 計	91,663.01 m ²

(2) 建 物

ア 建物 (病院) (m²)

名 称	構 造	建築面積	延床面積
本館棟	SRC造地下1階地上5階建	4,186.92	13,032.62
共同溝	RC造地下1階建	270.73	270.73
エネルギー棟	RC造地上2階建	588.00	1,069.81
実験検査棟	RC造地上2階建	213.80	425.00
医療ガス棟	CB造地上1階建	100.00	100.00
公用車車庫	CB造地上1階建	103.50	103.50
駐輪場	S造地上1階建	22.68	22.68
治療棟	RC造地下1階・地上3階建	1,739.19	4,863.53
A病棟	RC造地上4階建	1,717.23	4,542.55
A病棟機械室	RC造地上1階建	270.00	270.00
RIリニアック棟	RC造地上1階建	761.06	761.06
調理・洗濯棟	S造地上1階建	1,075.99	1,075.99
病歴収納庫	RC造地上1階建	238.97	238.97
汚水処理場	RC造地上2階建	164.75	268.34
倉庫棟	鉄骨造地上2階建	51.83	103.67
廃棄物保管庫	補強CB造地上1階建	55.87	55.87
新館棟	S造地上4階建	4,413.50	14,312.83
その他		744.03	1,005.86
合計		16,718.05	42,523.01

イ 建物 (公舎)

(m²)

名 称	構 造	戸数	建築面積	延床面積
病院長公舎	RC造地上2階建 5LDK	1	75.26	136.12
副病院長級公舎	RC造地上2階建 4LDK	2	138.21	250.51
熊谷公舎	RC造地上4階建 3LDK・3DK	24	615.84	1,965.40
A公舎 (医 師)	RC造地上3階建 2K	15	236.12	598.05
B公舎 (看護師)	RC造地上2階建 1K	※ 20	319.32	497.14
C公舎 (看護師)	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18
D公舎 (看護師)	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18
E公舎 (看護師)	RC造地上5階建 1K	40	292.19	1,230.18

その他	駐輪場ほか		238.48	238.48
合 計		186	2,499.80	7,376.24

※20戸中8戸はオンコール待機室

(3) 附属設備

ア 電気設備

名 称	仕 様	備 考
受電	2回線受電（本 線…嵐山吉田変電所小原線） （予備線…江南変電所千代線）	
変圧器 （本館棟）	3φ3W 300kVA 6,600/210V	蓄熱々源
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯（1）
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯（2）
	1φ3W 300kVA 6,600/210-105V	一般電灯（3）
	3φ3W 750kVA 6,600/210V	一般動力
	3φ4W 500kVA 6,600/420-242V	血管撮影X線
	3φ3W 100kVA 6,600/480V	CT動力
	1φ2W 50kVA 6,600/210V	一般X線
	3φ3W 300kVA 6,600/420V	一般X線
	3φ3W 150kVA 6,600/420V	MRI動力
	3φ4W 150kVA 6,600/420V	エレベーター動力
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	非常動力（2）
	スコット 200kVA 6,600/210-105V	非常電灯（1）
	スコット 200kVA 6,600/210-105V	非常電灯（2）
	3φ3W 150kVA 6,600/210V	医用CVCF
	3φ3W 75kVA 6,600/210V	電算CVCF
	3φ3W 200kVA 6,600/210V	空調動力（ESCO）
	（治療棟）	1φ3W 100kVA 6,600/210-105V
1φ3W 75kVA 6,600/210-105V		非常電灯
3φ3W 300kVA 6,600/210V		一般動力
3φ4W 300kVA 6,600/380-220V		X線
3φ3W 200kVA 6,600/210V		X線
（A病棟）	1φ3W 100kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	非常電灯
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	一般・非常動力
	3φ3W 75kVA 6,600/210V	RI治療
	3φ3W 100kVA 6,600/210V	空調動力（ESCO）
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	一般動力

名 称	仕 様	備 考
(汚水)	1φ3W 15kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	3φ3W 100kVA 6,600/210V	一般動力
(実験棟)	1φ3W 75kVA 6,600/210-105V	一般電灯
	3φ3W 150kVA 6,600/210V	一般動力
(新館棟)	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯(1)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯(2)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	一般電灯(3)
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力(1)
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	一般動力(2)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	放射線動力(1)
	3φ3W 500kVA 6,600/415V	放射線動力(2)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	保安・非常用電灯(1)
	1φ3W 150kVA 6,600/210-105V	保安・非常用電灯(2)
	3φ3W 500kVA 6,600/210V	保安・非常用動力
	3φ3W 300kVA 6,600/210V	UPS
	計	10,415kVA
非常用発電機	3φ3W 6,600V ガスタービン1,000kVA	循環器系
	3φ3W 200V ディーゼル 200kVA	呼吸器系
	3φ3W 200V ディーゼル 150kVA	A病棟系
	3φ4W 200V ディーゼル 35kVA	実験・汚水系
	3φ3W 200V ディーゼル 25kVA	汚水送水系
	3φ3W 200V ディーゼル 55kVA	災害用井戸
	3φ3W 6,600V ディーゼル 750kVA	新館棟系
常用発電機	3φ 6,600V ガスエンジン 370kVA×2基	
	3φ 6,600V ガスエンジン 700kVA×2基	
CVCF	3φ3W 210V 75kVA×2基	医療用、電算用(本館棟系)
	3φ3W 210V 100kVA×2基	医療用、電算用(新館棟系)
直流電源	鉛 400Ah/10HR 54セル	本館棟系
	アルカリ150Ah/5HR 86セル	治療棟系
	鉛 300Ah/10HR 54セル	新館棟系
放送設備	非常放送960W 2台	本館棟系、新館棟系 治療棟系 A病棟系 調理・洗濯棟系
	360W 1台	
	180W 1台	
	120W 1台	
	スピーカ 1,164台	
	呼び出しアンプ 6台	
火災報知	複合盤 GR型1級 504回線	
	副受信機 P型1級 504回線	
	受信機 P型1級 30回線	
	P型1級 10回線	
	副受信機 P型1級 30回線	
	感知器 1,279個	

	非常通報装置 1台	
時計設備	親時計 (水晶発振10回線) 1台 (水晶発振 2回線) 1台 (水晶発振 4回線) 1台 受信機 1台 (新館棟) 中継器 14台 (新館棟) 子時計 426台	子時計 新館棟160台

イ 空調設備

名 称	仕 様
冷温水発生機	灯油直焚二重効用吸収式×1台 冷房能力 1,088,000kcal/h 冷水12℃-7℃ 暖房能力 1,000,000kcal/h 温水50℃-55℃
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 151,200kcal/h 暖房能力 180,000kcal/h
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 120,960kcal/h 暖房能力 144,000kcal/h
	灯油直焚吸収式×1台 冷房能力 120,960kcal/h 暖房能力 105,680kcal/h
	灯油直焚吸収式×2台 冷房能力 90,000kcal/h 暖房能力 85,000kcal/h
廢熱回収型冷温水発生機	ガス直焚吸収式×1台 冷房能力 1,103,687kcal/h 冷水12℃-7℃ 暖房能力 9,815,720kcal/h 温水55℃-60℃
空冷チラー	水冷チリングユニット×2台 冷房能力 66,900kcal/h
空冷ヒートポンプ	ヒートポンプチラー×2台 冷房能力 195,400kcal/h 冷水11℃-6℃ 暖房能力 212,000kcal/h 温水40℃-45℃
	ヒートポンプチラー×1台 3φ200V 53.0kW (ESCO) 冷却能力 212.0kW 加熱能力 171.0kW
水冷チラー	水冷チリングユニット×1台 3φ200V 95.0kW (ESCO) 冷却能力 527.4kW
外気処理ユニット	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 3組 冷房能力 352kw 暖房能力 245kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 240kw 暖房能力 171kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 240kw 暖房能力 171kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw

	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 47kw 暖房能力 34kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 22.4kw 暖房能力 18.7kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 14kw 暖房能力 12kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 冷房能力 14kw 暖房能力 12kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 A病棟 4階系統 冷房能力 107.4kw 暖房能力 84.7kw
	空冷ヒートポンプ式外気処理ユニット 1組 A病棟 1～3階系統 冷房能力 190.0kw 暖房能力 150.0kw
ガスエンジン空冷式 マルチパッケージ型 空調機 GHP	天井カセット形 12台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 23台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 15台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 12台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw

天井カセット形 18台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 8台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 9台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 12台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 13台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 24台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 23台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 18台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 12台 冷房能力 85kw 暖房能力 95kw
天井カセット形 23台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
天井カセット形 8台 冷房能力 28kw 暖房能力 31.5kw
天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw

	天井カセット形 14台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 16台 冷房能力 28kw 暖房能力 31.5kw
	天井カセット形 24台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
	天井カセット形 22台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 18台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 10台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 21台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 19台 冷房能力 56kw 暖房能力 63kw
	天井カセット形 11台 冷房能力 35.5kw 暖房能力 40kw
	天井カセット形 20台 冷房能力 71kw 暖房能力 80kw
空冷式 パッケージ型空調機 EHP	天吊型 1台 冷房能力 4.5kw 暖房能力 5.0kw
	天吊型 2台 冷房能力 25kw 暖房能力 28kw
	天井カセット形 4台 冷房能力 22.4kw 暖房能力 25.0kw

	天吊型 1台 冷房能力 4.5kw 暖房能力 5.0kw
	天吊型 1台 冷房能力 7.1kw 暖房能力 8.0kw
蒸気ボイラー	炉筒煙管式×2台 定格出力 3,000kg/h (実際蒸発量) 最高使用圧力10kg/cm ² 伝熱面積 38.8m ²
	貫流式 定格出力 1,800kg/h (実際蒸発量) 最高使用圧力10kg/cm ² 伝熱面積9.62m ²
	多管式貫流ボイラー 定格出力 898kg/h (実際蒸発量) 伝熱面積4.94m ²
温水ボイラー	煙管式 定格出力 200.00kcal
オイルタンク	埋設式×4基 地上式×1基 容量 30,000ℓ ×2 10,000ℓ ×1 3,000ℓ ×1 1,900ℓ ×1(地上)
空気調和機	94台 (パッケージ・エアハン共)
ファンコイルユニット	547台
全熱交換機	21台
冷却塔	9台
排気ファン	514台
給気ファン	24台

ウ 給排水設備

名 称	仕 様
上水受水槽	鋼板製一体型 有効50m ³ ×2基 FRP製パネル型 有効20m ³ FRP製パネル型 有効20m ³ 鋼板製一体型 有効30m ³ 鋼板製一体型 有効50m ³
上水高置水槽	FRP製パネル型 有効15m ³ FRP製パネル型 有効6m ³ (衛生用) FRP製パネル型 有効10m ³
中水高置水槽	FRP製パネル型 有効9m ³ FRP製パネル型 有効11m ³ FRP製パネル型 有効8.5m ³
中水受水槽	コンクリート製 有効61m ³ コンクリート製 有効80m ³
貯湯槽	ステンレス鋼板製 3m ³ ×2基 ステンレス鋼板製 2m ³ ×2基 ステンレス鋼板製 5m ³ ×1基

汚水処理槽	活性汚泥長時間ばっき方式（三次処理）923人槽 740m ³ /日
R1処理槽	貯留3槽
廃液処理槽	中和凝集沈殿ろ過方式

エ 消火設備

名 称	仕 様
スプリンクラー	ポンプ φ100×9000 /min×90m×22 kW 補助散水栓×15台 ポンプ φ100×9000 /min×70m×18.5kW ポンプ φ100×9000 /min×63m×18.5kW ポンプ φ100×7200 /min×106m×22 kW 補助散水栓×47台 ポンプ φ25×200 /min×106m×2.2kW
屋内消火栓	ポンプ φ65×7500 /min×68m×18.5kW ポンプ φ100×3000 /min×60m×7.5kW
炭酸ガス消火	病歴室 680 /65kgボンベ 13本（放出1分） エネ棟ボイラー室 680 /65kgボンベ 22本（放出1分） エネ棟変電室 680 /65kgボンベ 27本（放出1分） エネ棟機械室 680 /65kgボンベ 18本（放出1分） エネ棟発電機室 680 /65kgボンベ 8本（放出1分）
窒素ガス消火	新病歴庫 20.3m ³ ボンベ 36本（放出1分）
ハロン消火（1301）	治療棟変電室 680 /60kgボンベ 2本（放出1分） 機械棟ボイラー室 680 /60kgボンベ 2本（放出1分）
消火器	10型（消防署の指定した数量）

オ 医療ガス設備

名 称	仕 様
液酸タンク	5型 貯蔵量4,500m ³
予備酸素	ボンベ2列20本立て
笑気	2列8本立て
窒素	2列8本立て

カ 通信設備

名 称	仕 様
電話	局線実装20回線 内線実装534回線
インターホン	CCU用・中材用・手術用 臨床工学用・アンギオ用・CT・MRI用・薬局用・全館用 ICU用・RCU用
ナースコール	病棟用 60局×5台 CCU用 20局 総合処置室 4局 発熱・感染症外来 2局 新病棟用 40局×4台 ICU用 25局 RCU用 25局 外来用 20局×3台 腎・透析センター用 20局
院内PHS	子機 393台実装 (内ナースコール連動 101台)

キ 搬送設備

名 称	仕 様
エレベーター	1号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (A病棟)
	3号機 積載量1,000kg 1～4階停止 人荷用 (A病棟)
	4号機 積載量 850kg 1～4階停止 寝台用 (A病棟)
	5号機 積載量1,000kg 1～3階停止 寝台用 (治療棟)
	6号機 積載量1,000kg 1～3階停止 寝台用 (治療棟)
	7号機 積載量 750kg 1～5階停止 寝台用 (本館棟)
	8号機 積載量1,000kg 1～5階停止 寝台用 (本館棟)
	9号機 積載量1,000kg 1～2階停止 寝台用 (本館棟)
	10号機 積載量 750kg 1～5階停止 寝台 (本館棟)
	11号機 積載量1,200kg B1～5階停止 人荷 (本館棟)
	12号機 積載量 30kg 1～2階停止 小荷物用 (本館棟)
	新館棟1号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟2号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟3号機 積載量1,500kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
	新館棟4号機 積載量1,000kg 1～4階停止 寝台用 (新館棟)
新館棟5号機 積載量 50kg 1～2階停止 小荷物用 (新館棟)	

自走台車	7kg／コンテナ 15ステーション 水平速度 30m/分 垂直速度 24m/分
気送管	1kg／33ステーション 速度 4～6m/秒
ボックスコンベア	15～20kg/台 5ステーション 水平速度 30～60m/分 垂直速度 6～20m/分

2 主要備品（購入額 1,000 万円以上）

品名	規格	台数	取得年度
〔放射線機器〕			
R I モニタリングシステム	MSR 500 (アロカ)	1	2
リニアックシステム	LightSpeed Ultra16 (GE横河メディカル)	1	15
磁気共鳴画像診断装置	Intera Achieva Nova Dual (フィリップス)	1	16
コンピューターラジオグラフィ	FCR VEROCITY U (富士メディカル)	1	16
血管撮影装置	Allura Aper FD10/10 (フィリップス)	2	17
汎用超音波診断装置	Aplio XV (東芝メディカル)	1	18
カルトマッピングシステム	カルトシステム (ジョンソン&ジョンソン)	1	18
ガンカメラ	Infinia Hawkeye4 (GE横河メディカル)	1	19
外科用 X 線装置	ARCADIS Avantic (シーメンス)	1	20
全身用コンピュータ断層装置(高速X線CT装置)	Brilliance iCT (フィリップス)	1	20
デジタル X 線 TV システム	ZEXIRA FPD1717 (東芝メディカルシステムズ)	1	21
汎用超音波画像診断装置	Xario XG (東芝メディカルシステムズ)	1	21
内視鏡 X 線 TV 装置	EXAVISTA (日立メディコ)	1	23
高速 X 線 CT 装置	Discovery CT750HD (GEヘルスケア・ジャパン)	1	24
3 テスラ MRI 装置	Ingenia 3.0T (フィリップス)	1	25
汎用血管撮影装置	INFX-8000X (東芝メディカルシステムズ)	1	26
X 線一般撮影装置 (頭部)	RADspeedPRO (島津製作所)	1	26
X 線一般撮影装置 (胸部)	RADspeedPRO (島津製作所)	1	26
高速・高解像度バーチャルスライドスキャナ	NanoZOOMER-XR (浜松ホトニクス)	1	26
外科用イメージ装置	BV Pulsela12 (フィリップス)	1	27
汎用超音波画像診断装置	LOGIQ E9 XDClear (GEヘルスケア・ジャパン)	1	27
血管 X 線撮影装置	Allura Clarity FD20 (フィリップス)	1	28
〔臨床検査機器〕			
血液照射装置	IBL-437C-1 (CISバイオインターナショナル)	1	9
心臓超音波診断装置	SONOS7500 (フィリップス)	1	15
心臓超音波診断装置	Vivid7 (GE横河)	1	18
心電図情報システム	EPS-8000 (フクダ電子)	1	18
デジタル脳波計システム	EEG-1518 (日本光電)	1	18
全自動細菌検査装置	バイオテック2 (日本ビオメリュー)	1	18
超音波診断装置	HD11XE (フィリップス)	2	18
筋電図・誘発電位検査装置	MEB-2300 ニューロパック (日本光電)	1	19
長時間心電図記録解析装置	CardioREV DSC-3300 (日本光電)	1	20
超音波画像診断装置	iE33 (フィリップス)	1	21
全自動輸血検査システム	AUTO VUE Innova (オー・クリニカル・データ)	1	21
EPワークメイトシステム	WMU-08-03(セント・ジュード・メディカル)	1	22
自動採血管準備システム	C・ROBO 8000 RFID (テクノメディカ)	1	22
臨床用ポリグラフ	RMC-4000M (データスコープ)	1	22
心臓超音波診断装置システム	iE33 (フィリップス)	1	23
肺機能検査システム	CHESTAC-8900 (チェスト)	1	23
心臓超音波診断装置	Vivid E9 (GEヘルスケア・ジャパン)	1	23
心臓超音波診断装置	Vivid E9 Pro (GEヘルスケア・ジャパン)	1	24
全自動マイクロプレートEIA分析装置	AP-X (協和メディックス)	1	25
電気生理用三次元画像システム	バイオセンスCARTO3 (ジョンソン・アット・ジョンソン)	1	25
超音波画像診断装置	Vivid Q (GEヘルスケア・ジャパン)	1	26
超音波画像診断装置	ACUSON SC2000 (シーメンス)	1	27
大動脈バルーンポンプ	CARDIOSAVE-H (マッケジャパン)	1	28
〔内科機器〕			
血管内画像診断装置	イメージングシステム s5r (ボルケーノ)	1	21
内視鏡ビデオスコープシステム	EVIS LUCERA SPECRUM WM-NP1(オリンパス)	1	23
内視鏡ビデオスコープシステム	BF-UC260FW	1	23
内視鏡カメラシステム	BIMAGE1 (日本ストライカー)	1	26
電子内視鏡システム	LISERA ELITE (オリンパス)	1	26
オンライン血液透析装置ネットワーク構築電子カルテ接続費用など	東レ	1	30

年 報 第24号

平成30年12月発行

編集・発行 埼玉県立循環器・呼吸器病センター

〒360-0197

埼玉県熊谷市板井1696

TEL 048 (536) 9900

FAX 048 (536) 9920

印刷製本 関谷印刷製本株式会社

埼玉県のマスコット コバトン

